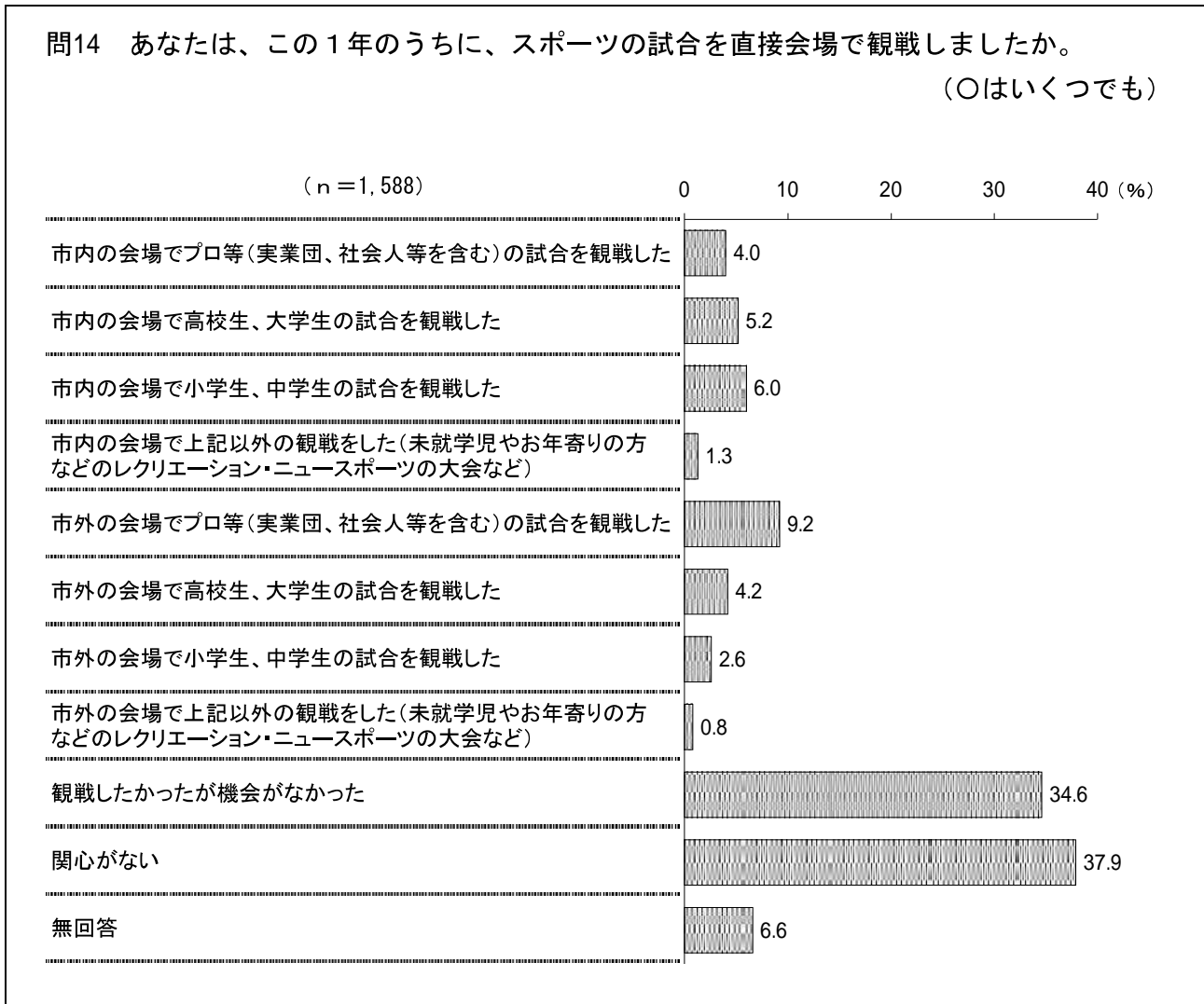


## 6 スポーツの観戦や支援について

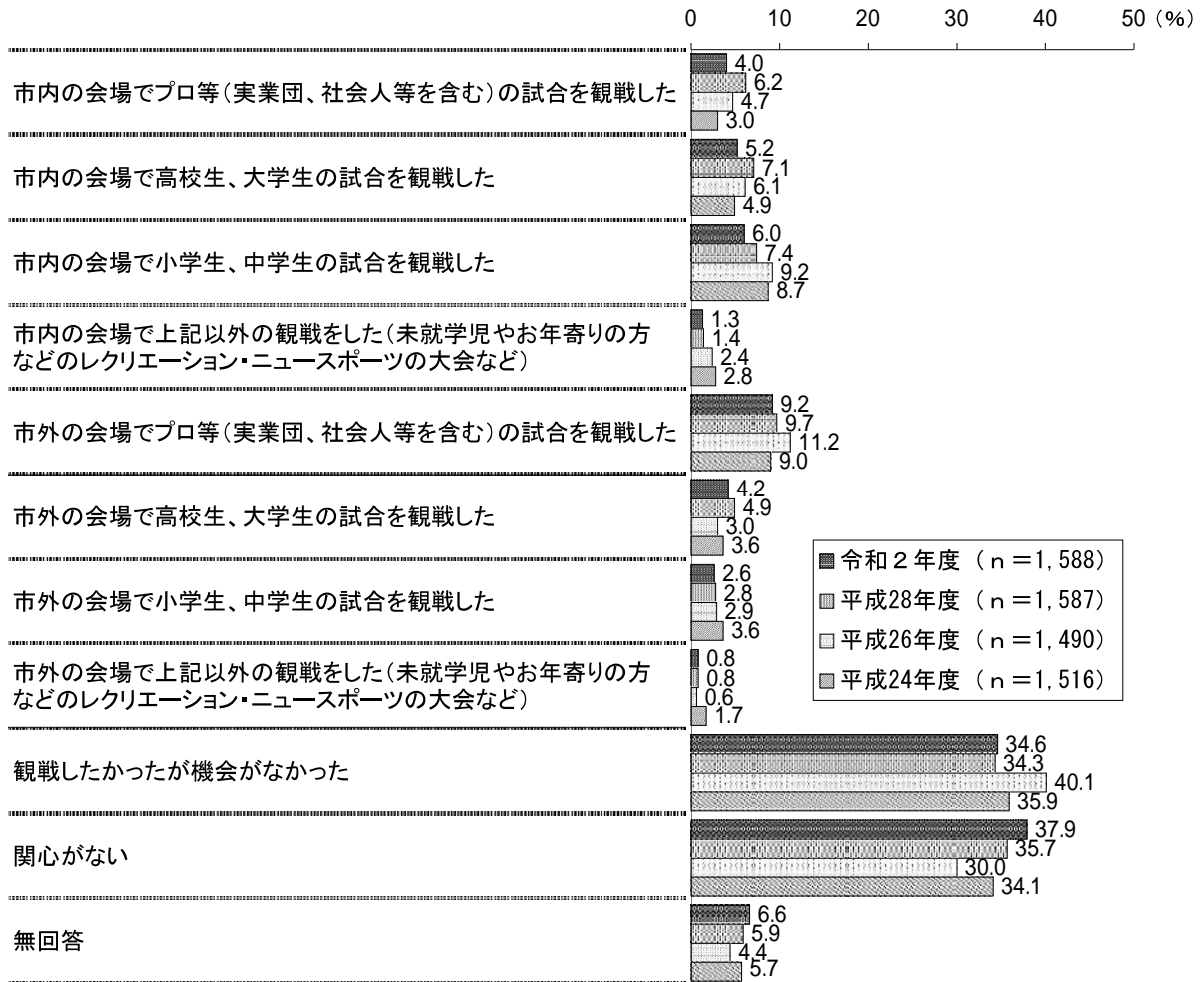
### (1) スポーツの試合の観戦状況



この1年のうちに、スポーツの試合を直接会場で観戦したかたずねたところ、観戦した人の中では、「市外の会場でプロ等（実業団、社会人等を含む）の試合を観戦した」（9.2%）が約1割で最も高く、次いで、「市内の会場で小学生、中学生の試合を観戦した」（6.0%）と続いている。また、「観戦したかったが機会がなかった」（34.6%）は3割半ば、「関心がない」（37.9%）は4割近くとなっている。

<経年比較>

過去の調査結果と比較すると、「関心がない」は平成26年度以降増加傾向にある。



<性別・性／年齢別・区別結果>

性別でみると、「関心がない」は女性が男性より13.6ポイント高くなっている。一方、「市外の会場でプロ等（実業団、社会人等を含む）の試合を観戦した」は男性が女性より6.5ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「市内の会場で小学生、中学生の試合を観戦した」は女性40～49歳で2割近くと高くなっている。「市外の会場でプロ等（実業団、社会人等を含む）の試合を観戦した」は男性30歳未満で2割を超えて高くなっている。

区別でみると、「観戦したかったが機会がなかった」は中央区で4割と高くなっている。

